

# 第8回ビバホールチェロコンクール第1位受賞記念

## 加藤文枝さん チェロリサイタル

昨年7月に開催した第8回ビバホールチェロコンクールで第1位に輝いた加藤文枝さん（京都府出身、東京芸術大学、音楽学部器楽科在籍中）の第1位受賞記念リサイタルが、昨年の11月14日はビバホール、今年の2月28日には第一生命ホール（東京都中央区晴海）で開催されました。



### ★養父市を全国へ発信

チェロリサイタルは、隔年で実施しているビバホールチェロコンクール第1位受賞者の受賞記念として、コンクールの翌年に養父市と東京都で行っています。

特に、東京リサイタルは養父市を全国へアピールするほか、市や但馬の出身者との交流、都市と地方のホールの交流を図るとともに、チェロコンクールをPRするために開催しているものです。主催は、市とチェロコンクール実行委員会、市出身者らで組織されたチェロリサイタル東京実行委員会、NPOTリトトン・アーツ・ネットワーク、第一生命ホール。さらに、日本チェロ協会に後援をいただきました。

リサイタルは、ドビュッシーの「チェロ・ソナタ」で幕を開け、デュティユーの「ザッハー」の名による3つのストローフェ」など4曲を演奏しました。会場は大きな歓声と拍手で包まれました。

### ★多くの方に ご支援いただきました

このリサイタルの成功の陰には、市出身者や東京八高会で組織されたチェロリサイタル東京実行委員会、第一生命ホールを運営するトリトン・アーツ・ネットワークのご支援とご協力がありました。東京実行委員会には入場券の販売を担ってもらい、トリトン・アーツ・ネットワークには広報をはじめ運営に関する業務を行っていただきました。

終演後、関係者が集まってささやかなレセプションが行われ、出演者を囲んでリサイタルに携わってきた人たちが和やかに交流しました。なお、本年7月には、第9回ビバホールチェロコンクールを開催しますので、市民の皆様のご理解とご支援をよろしく願っています。

### ～リサイタルを支えた実行委員さんの声～

**柳沢英子さん（東京実行委員会）**  
養父市で素晴らしいことをやっていると思います。  
どのような状況でも続けていくことが大事だと思う人もたくさんいます。  
今回は、天気が悪いにもかかわらずたくさんの人に来ていただいてよかったです。

**長峰好子（東京実行委員会）**  
養父市が文化的なことを頑張っていることを知ってからみなさんには良いチェロコンサートを聞いていただきたいと思います。  
これからも頑張っていきたいと思います。